

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和55年2月13日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の4人家族
- 現住所: 日野市旭が丘2丁目
- 趣味: バレーボール、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和4年第2回日野市議会定例会が6月2日から6月20日まで開催され、市長より提出された議案、補正予算(第3号)などの審議、また新型コロナウイルス感染症対策を含む緊急対応として補正予算(第4号)が組まれるなど、活発な議論が交わされました。一般質問は22名の議員が行っております。審議された議案については賛成多数で可決されております。

本定例会で審議された内容や、一般質問で島谷ひろのりが議題とした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■令和4年第2回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1019925.html> 日野市HP ページID 1019925



1. 令和4年第2回定例会の議案について (抜粋)

■日野市立病院『紹介状なし加算』が 7,000円へ

これは、2年に一度行われる国の診療報酬改定に伴うものです。地域医療支援病院の外来機能明確化、地域クリニックとの情報連携強化、在宅診療の補強など、医療体制全般の充実を図ることが目的で、増加分は日野市立病院の収益ではなく、国全体の医療体制強化に活用されます。



島谷ひろのりは、その目的を達成するための市の旗振り、市民の安心、いのちを守ることに資する取り組みとして「賛成」いたしました。

加えて、紹介状なし加算料による負担感や、病院に行くかどうか迷ってしまった時の足かせになってしまうことを防ぐため、休日・準夜診療や救急安心センター#7119を改めて周知しつつ、「遠隔健康医療相談」など市民の不安解消に資する体制の充実について、意見要望しました。

■キャッシュレス決済サービス (PayPay) を活用した経済支援事業の実施 約5億8,000万円

昨今の社会情勢による物価高騰に対する生活支援策とともに、原材料費や光熱水費の高騰により影響を受けている事業者支援として、ポイント還元による経済支援を行います。

- ◇ 実施期間 年内の2ヶ月間を実施予定
- ◇ 還元率 30%(1回のお支払で3,000ポイント上限)
 - 1ヶ月目 ⇒ PayPayが利用可能な市内中小事業者が対象店舗
 - 2ヶ月目 ⇒ PayPayが利用可能な市内全店(ショッピングモール等含む)

(※2022年6月末日現在、詳細については日野市広報よりこれから発信となります。)



■給食食材高騰への対応 約2,500万円

昨今の社会情勢により学校給食に使用する食材が大幅に値上げされていることを受け、市内小中学校に対し補助を行う。

- ◇ 補助期間 令和4年7月分
～令和5年3月分



■ものづくり事業者への支援 約6,000万円

コロナ禍に加え原油価格や物価高騰の影響により厳しい経営環境に置かれている市内ものづくり事業者(中小規模)に対し、事業に供する電気料金高騰分の一部を補助し、事業継続を支援する。

- ◇ 補助対象 市内ものづくり事業者(200社程度)
- ◇ 補助額 令和4年4月～6月の電気代10% (上限100万円)
- ◇ スケジュール 令和4年7月下旬 申請受付開始

II. 島谷ひろのり一般質問（概要）

日野市第二次ごみ改革の成果と課題、循環型社会の実現に向けた取り組みを問う



環境省が取りまとめた、令和2年度「1人1日当たりのごみ排出量」で、日野市は、人口10万人以上50万人未満の自治体の中で、全国2位(前年度3位)となりました。これは、日野市民お一人お一人の意識の高さ、ご理解、ご努力の賜物であることは間違いありません。

今回の質問では、ごみゼロ社会・循環型社会の形成に向け、現時点での「日野市のごみ削減」に向き合う姿勢や課題、「自治体として、どんな努力をしているのか？」をテーマに、市の考えを質しました。(以下は要点のみ抜粋)

●島谷ひろのり議員⇒

「日野市第二次ごみ改革」の現時点での評価と課題について。

◇令和2年1月 プラスチック類ゴミ分別・収集のスタート
(青い指定有料袋の導入による更なる分別促進)

◇令和2年3月 3市共同新可燃ごみ処理施設本格運用開始

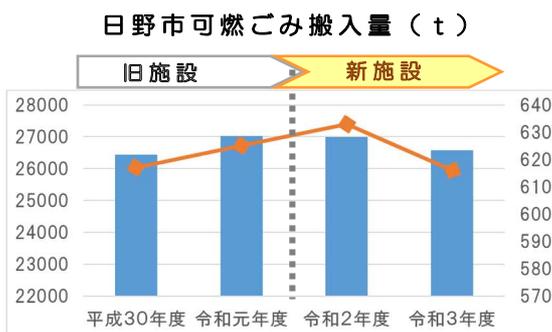
◇令和2年4月 新プラスチック類資源化施設の運用開始

◆日野市 プラスチック類ごみの分別収集導入後の市民の分別状況について、プラごみ(青袋)は、約90%が正しい排出、約10%が可燃ごみ等の不適物となっている。また、不燃ごみ(黄色)は、約70%が正しい分別だが、約30%近くが不適物となっており、プラスチック等が混入している状況。引き続き分別に対する周知啓発を工夫していく。

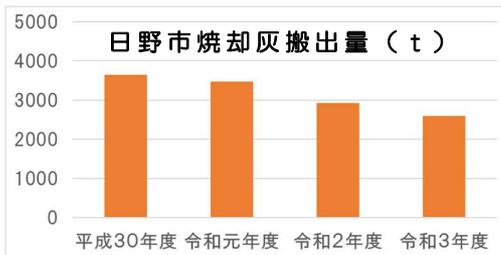
●島谷ひろのり議員⇒ 「日野市第二次ごみ改革」で、更なる成果を出すためには「市民が出したゴミは自治体で処分」という考え方だけでなく、リサイクル分野やリユース分野を得意とする民間業者の力を活用することは必須。今後の日野市の取り組みの方向性について伺う。

◆日野市 オンラインを活用した粗大ごみ等のリユース促進を実施している「ジモティー」と連携を行い、市民のリユースへの取り組みに対する多様な選択肢を用意することで、ごみ減量に努めていきたい。既存の市の市民リサイクルショップ回轉市場を活用していくほか、リサイクル事務所もジモティーの技術支援により、SNSの活用による販路拡大や事業の活性化を図っていく。

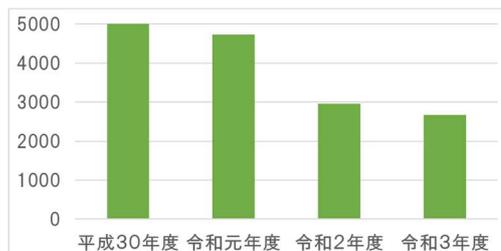
●島谷ひろのり議員⇒ リサイクル事務所の拠点について、多くの市民がリユースやリサイクルに参画できる環境づくりは重要であると捉えている。浅川より南側の地域に新たな拠点を設けて、多くの市民が足を運びやすい仕組みづくりについても検討いただきたい。



◆市民一人あたりごみ量 (g)



不燃ごみ・プラごみの選別後焼却処理をしたごみ量の推移 (t)



■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。
<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



日野市 × ジモティー

ジモティースポット日野

始まりました!!

市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL: 042-581-8509 FAX: 042-585-6005

E-mail: shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HP とフェイスブックより活動内容をご覧ください。



お友達登録をお願いします!



編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL: 042-582-3005 FAX: 042-581-0133



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。